

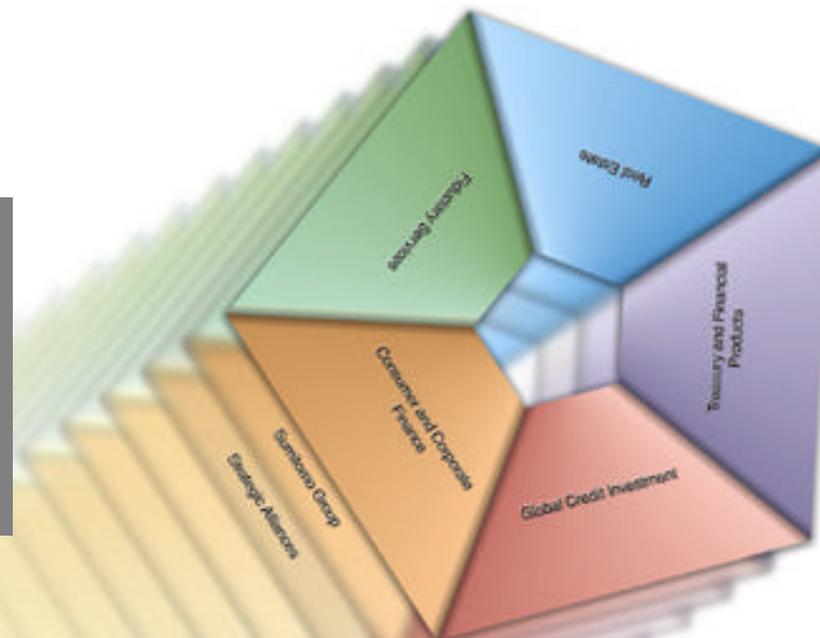


SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

*Sumitomo Trust & Banking
Co., Ltd.*

2001年度 決算説明会

2002年5月29日



目次

▶2001年度 決算の概要【単体ベース】	-----	1
▶部門別損益の状況	-----	2
▶信託事業の業容推移	-----	3
▶上場・非上場有価証券の状況	-----	4
▶2002年度 決算予想の概要【単体ベース】	-----	5
▶2001年度 不良債権処理コスト内訳	-----	6
▶要注意先債権等の状況	-----	7-8
▶2001年度 債務者区分の異動	-----	9
▶破綻懸念先以下債権の状況	-----	10
▶預貸金利鞘の状況(国内3勘定ベース)	-----	11
▶ローンポートフォリオの最適化	-----	12
▶新しい組織体制	-----	13
▶ホールセール事業の残高計画	-----	14
▶住友信託のALM戦略	-----	15
▶バランスの取れたビジネスポートフォリオ	-----	16
▶貸出金(不動産担保)と円債価格の逆相関	-----	17
▶ドル金利と日本株の逆相関	-----	18
▶金利リスクマネジメント	-----	19



SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

2001年度 決算の概要【単体ベース】

(億円)	2001年度	2000年度	前年度比	2001年11月 予想比
修正業務純益	1,502	1,441	60	102
経費	1,214	1,259	44	
人件費	492	524	32	
物件費	722	734	12	
貸出関係損失*	1,054	1,468	414	254
臨時損益（貸出関係損失除き）	1,124	755	1,880	874
株式関係損益	1,101	436	1,537	
その他臨時損益	23	319	342	
経常利益	676	729	1,405	1,026
特別損益	26	113	87	
当期利益	422	426	848	632

* 「貸出関係損失」 = 銀行勘定、信託勘定の不良債権処理額（特定海外債権引当勘定純繰入額を含む）
及び一般貸倒引当金純繰入額の合計。

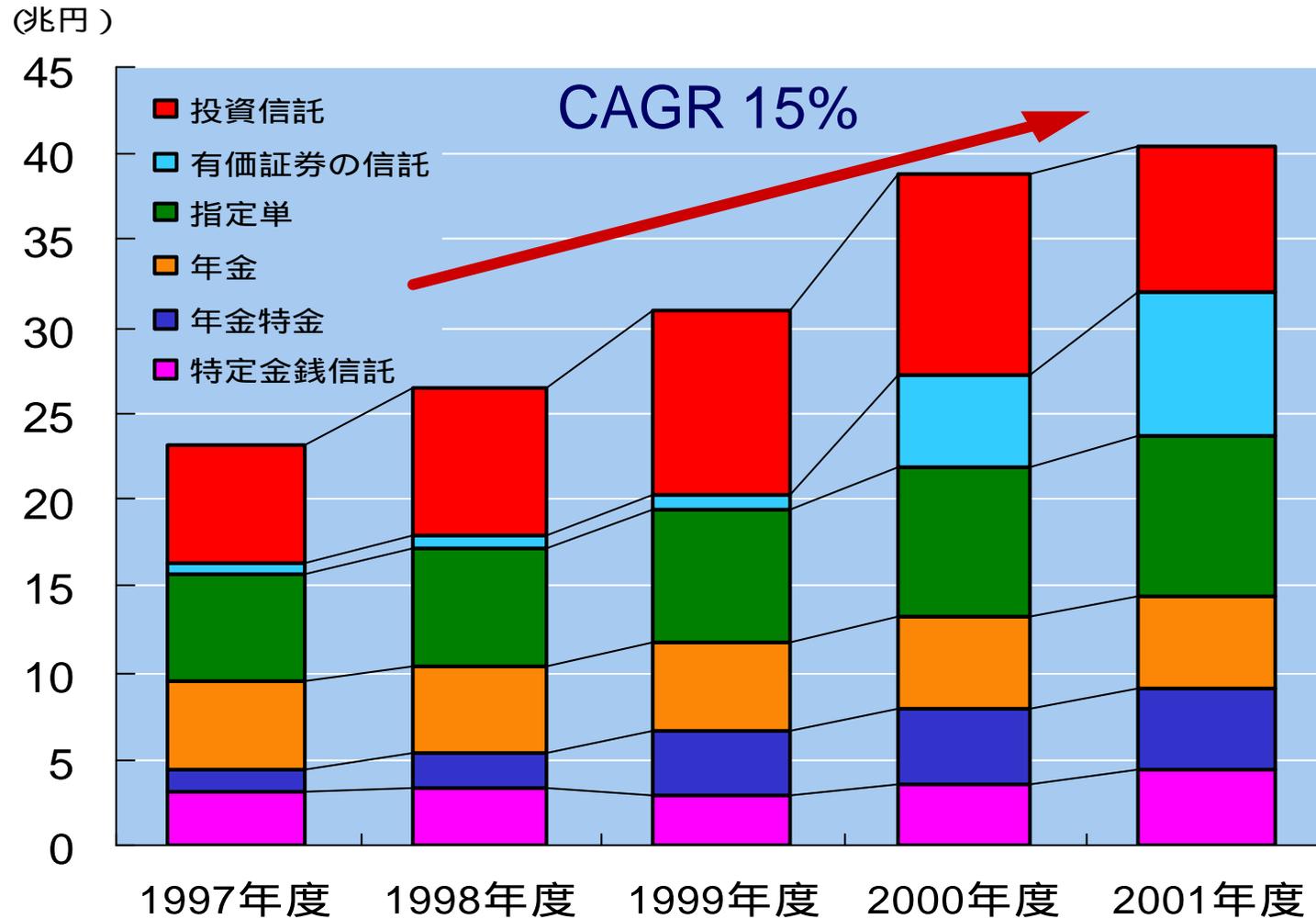
部門別損益の状況

(億円)	2001年度		2000年度		増減		再信託報酬 粗利影響額	連結子会社 純利益
	粗利益	純利益	粗利益	純利益	粗利益	純利益		
カスタマー資金事業	1,290	531	1,448	711	158	180		17
クレジット投資事業	117	82	95	58	22	24		2
マーケット資金事業	666	576	464	364	202	212		
受託事業	460	221	555	257	94	36	129	67
							(78)	
年金・投資マネージ	293	147	350	169	57	22	80	2
							(43)	
証券管理サービス	39	9	80	25	41	15	49	69
							(34)	
証券代行	129	65	125	64	4	1		
不動産事業	185	92	140	51	45	41		3
合計(修正業務純益)	2,717	1,502	2,700	1,441	17	61		84

* ()内の数字は、前年度との差異を示す。

信託事業の業容推移

▶ 受託財産残高推移 (未残)



✦ 上場・非上場有価証券の状況

▶ 有価証券の状況 (単体ベース :償却後 時価算定不可を含む)

▼銀行勘定	簿価			評価損益 (億円)		
	2002年3月末	2001年9月末	増減	2002年3月末	2001年9月末	増減
債券	14,075	15,555	1,479	66	86	20
株式	10,186	11,115	929	512	1,256	744
その他	26,435	29,506	3,071	488	429	918
計	50,697	56,178	5,480	934	740	193

▼信託勘定	簿価			評価損益 (億円)		
	2002年3月末	2001年9月末	増減	2002年3月末	2001年9月末	増減
債券	1,584	2,268	683	61	77	16
株式	12	80	68	0	23	22
その他	1,221	332	888	69	4	74
計	2,817	2,680	137	9	59	68

✚ 2002年度 決算予想の概要 【単体ベース】

(億円)	2002年度予想 (A)	2001年度実績 (B)	増減 (A) - (B)	健全化計画 (2001年8月提出)
修正業務純益	1,450	1,502	52	1,450
貸出関係損失	800	1,054	254	600
銀行勘定（特海債、一般貸引込み）	600	814	214	450
信託勘定	200	239	39	150
その他臨時損益	100	1,124	1,024	
経常利益	550	676	1,226	780
当期利益	330	422	752	450

アセットクオリティ



SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

2001年度 不良債権処理コスト内訳

▶ 貸出関係損失

(億円)	2000年度 処理額	2001年度 処理額	上期	下期	下期償却・引当等の概要
個別償却・引当額	1,257	991	394	597	
信託勘定処理額	315	239	108	131	<ul style="list-style-type: none"> ▶2001/9期の処理実施分が中心 ▶2002/3期の処理額は約145億円 2002/9期信託報酬に反映
銀行勘定処理額	941	752	286	466	
一般貸倒引当金純繰入額	211	62	58	120	<ul style="list-style-type: none"> ▶要管理先債権総額×25%引当へ ▶その他要注意債権増加
処理コスト合計	1,468	1,054	336	717	

- ▶区分悪化による個別引当金積み増し約550億円
- ▶法的整理による貸出金償却約250億円
- ▶バルク等による売却益約35億円

※ 要注意先債権等の状況 - 1)

【単体】 <銀行信託勘定合算>		2002年3月末	2001年9月末	増減	(億円) 保全率
要管理債権	要管理先債権	2,559	1,526	1,033	50%
	要管理先を除く 要注意先債権	11,872	11,304	568	
正常債権	要注意先債権 (要管理先を含む)	14,432	12,830	1,602	
	正 常 先	94,021	94,231	-209	

金融再生法基準

自己査定基準

<注> 要管理債権の(当社)定義について

- ▶ 要管理債権 : 3ヶ月以上延滞債権+貸出条件緩和債権 (金利減免債権・元本返済猶予債権 経営支援先債権等)
- ▶ 金利減免債権・元本返済猶予債権 : スプレッド基準に拘らず、個別債務者の財務状況を踏まえて実態的な金融支援の有無を判定。貸出条件を再建支援目的で「緩和」した場合に止まらず、信用リスクに照らして適正な返済条件、適用金利となっていない債権は、実態上の金融支援と見なして「貸出条件緩和債権」に計上。

※ 要注意先債権等の状況 -2)

< 銀行勘定一般貸引の状況 >		2002年3月末	2001年9月末	増減
要 管 理 債 権	要管理先債権	24.7%	20.0%	4.7%
	要管理先を除く 要注意先債権	3.0%	4.4%	1.4%
正 常 債 権	要注意先債権 (要管理先を含む)	6.1%	6.2%	0.1%
	正 常 先	0.1%	0.1%	0.0%

金融再生法基準

自己査定基準



2001年度 債務者区分の異動

▶ 金融再生法ベース

(2001年度上期)

(単位:億円)	2001/3末	2001/9末	2001/3末比	増減要因				償却・回収
				区分悪化 (+)	区分悪化 (-)	区分改善 (+)	区分改善 (-)	
破産更生債権	854	939	85	425		9		331
危険債権	4,120	3,618	503	546	392		29	629
要管理債権	354	1,483	1,129	1,144	8	8	7	9
要管理債権以外の要注意先債権	13,311	11,347	1,965	1,318	1,653	36	431	1,234

(2001年度下期)

(単位:億円)	2001/9末	2002/3末	2001/9末比	増減要因				償却・回収
				区分悪化 (+)	区分悪化 (-)	区分改善 (+)	区分改善 (-)	
破産更生債権	939	472	467	154	-	-	-	621
危険債権	3,618	4,244	626	1,117	106	-	48	337
要管理債権	1,483	2,175	691	1,313	379	4	-	247
要管理債権以外の要注意先債権	11,347	12,257	910	4,927	1,948	42	94	2,017



破綻懸念先以下債権の状況

下段は2001/9末比増減

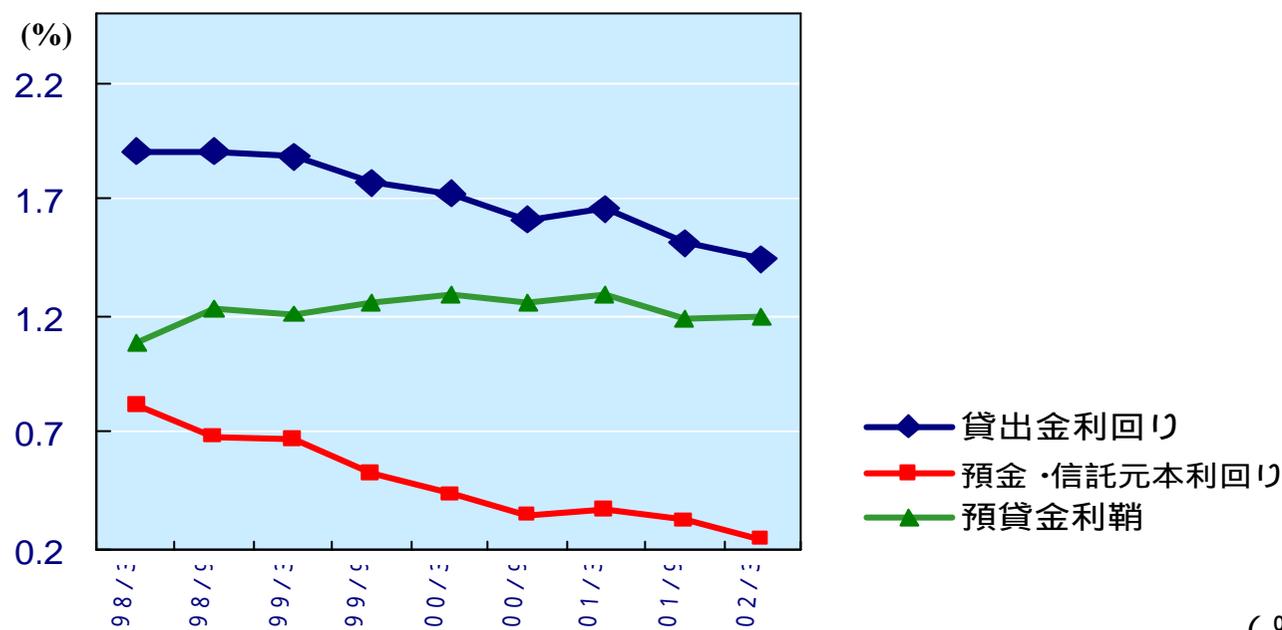
(億円)	銀行勘定				信託勘定				
	残高	分類	分類	分類	残高	分類	分類	分類	分類
破綻先債権	131	40	91	0	64	1	59	1	2
	93	33	126	0	5	0	0	1	2
実質破綻先債権	208	24	184	0	67	0	67	0	0
	380	12	367	0	1	0	1	0	0
破綻懸念先債権	3,765	1,462	1,588	714	478	28	278	170	0
	568	231	26	363	57	10	30	77	0
合計	4,105	1,527	1,863	714	610	30	404	172	2
	94	251	520	363	64	10	28	79	2

(参考) 分類債権のうち不動産担保

- ・銀行勘定 :実質破綻先 約150億円、破綻懸念先 約1,450億円
- ・信託勘定 :実質破綻先 約50億円、破綻懸念先 約200億円
- ・合計 = 1,870億円

破綻懸念以下未保全
部分合計 886億円

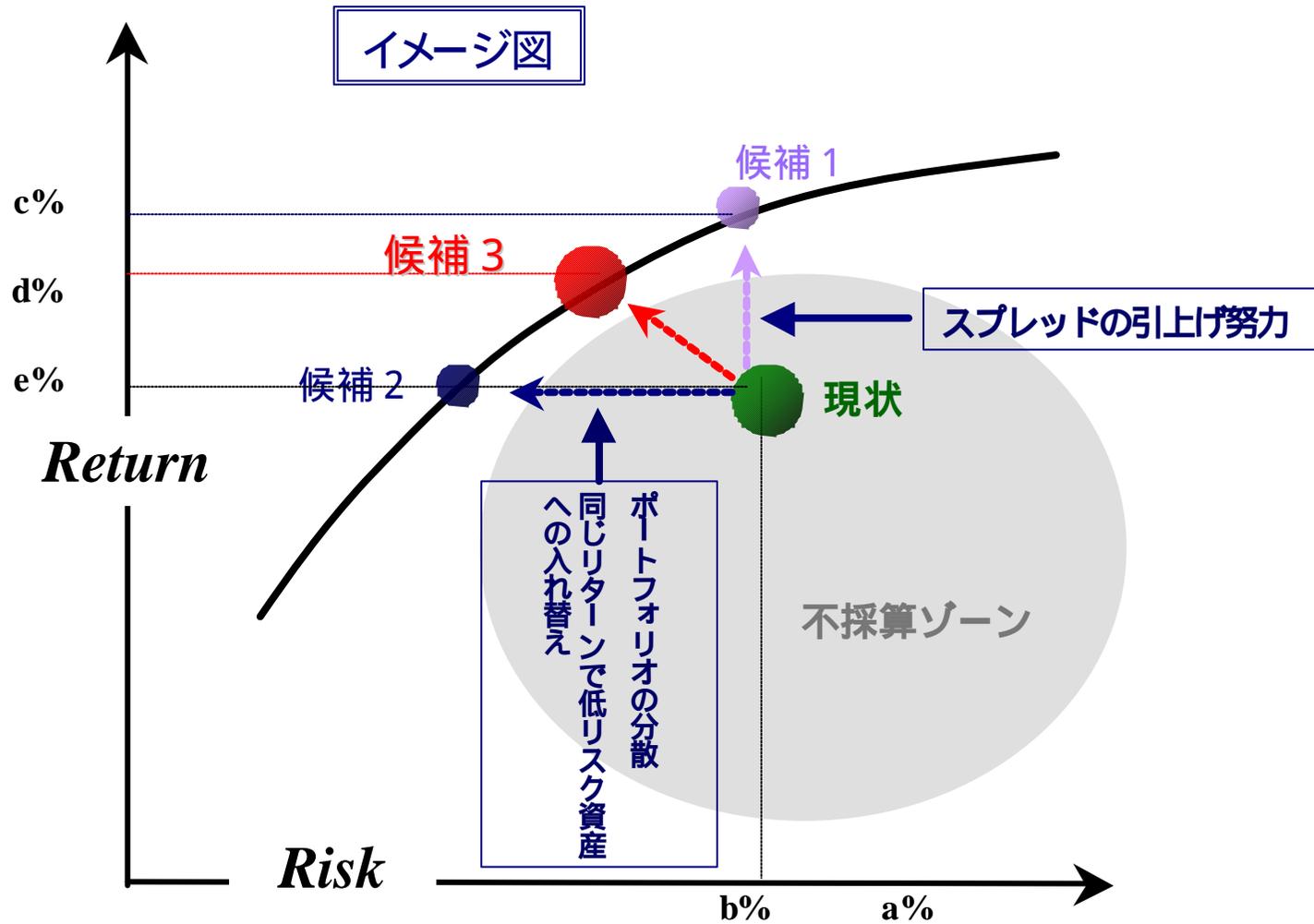
預貸金利鞘の状況 (国内3勘定ベース)



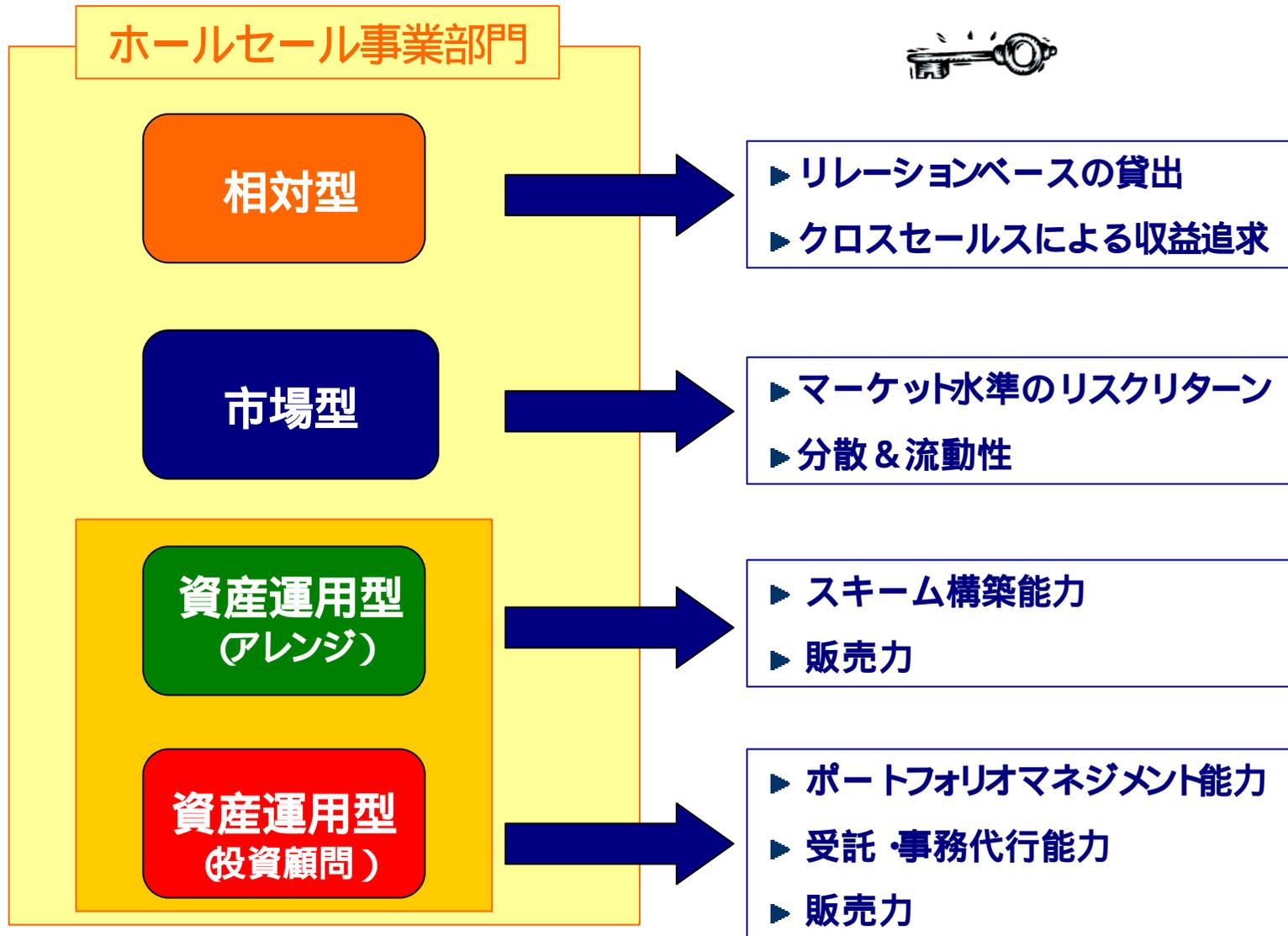
	2001年度		2000年度	2001年度 中間期
		2000年度比		
資金粗利鞘	0.96	0.14	1.10	0.95
資金運用利回	1.30	0.25	1.55	1.33
資金調達利回	0.34	0.11	0.45	0.38
預貸粗利鞘	1.20	0.09	1.29	1.19
貸出金利回	1.45	0.21	1.66	1.51
預金・信託元本利回	0.25	0.12	0.37	0.32
(参考)有価証券利回	1.14	0.38	1.52	1.03

(*) 3 勘定 = 銀行勘定、元本補填契約のある合同運用指定金銭信託勘定、貸付信託勘定

✦ ローンポートフォリオの最適化

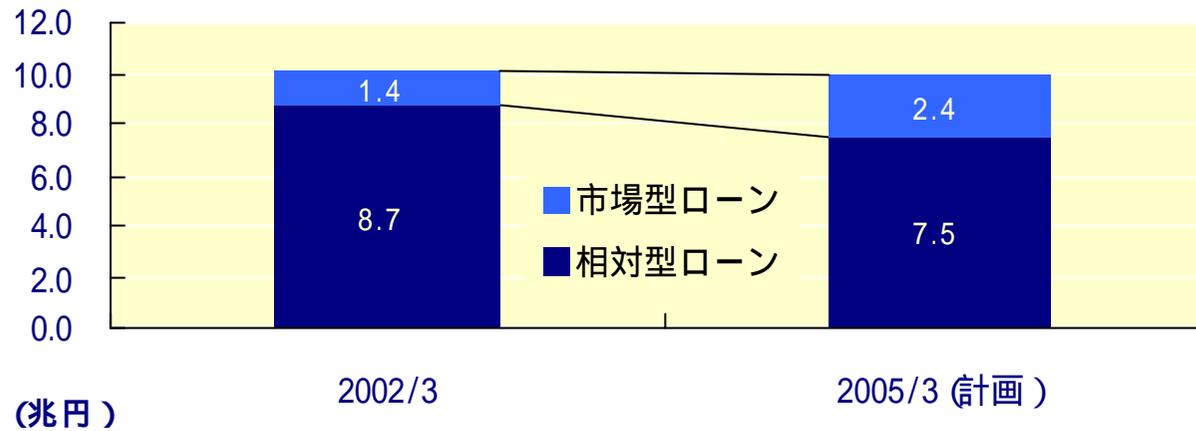


新しい組織体制

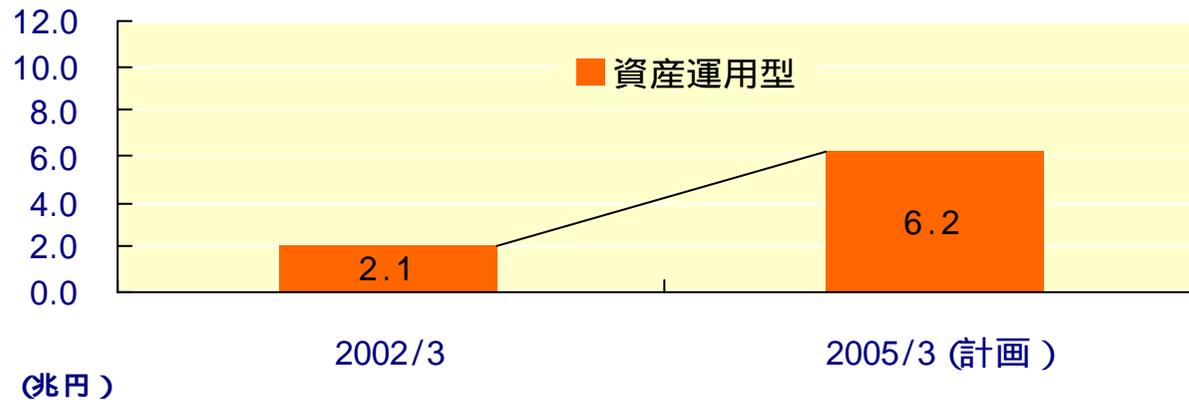


✦ ホールセール事業の残高計画

■ オンバランス (リスクアセット算入)



■ オフバランス (リスクアセット不算入)



住友信託のALM戦略と 金利リスクマネジメント



SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

住友信託のALM戦略

■ ALMの意味

ビジネスポートフォリオマネジメント

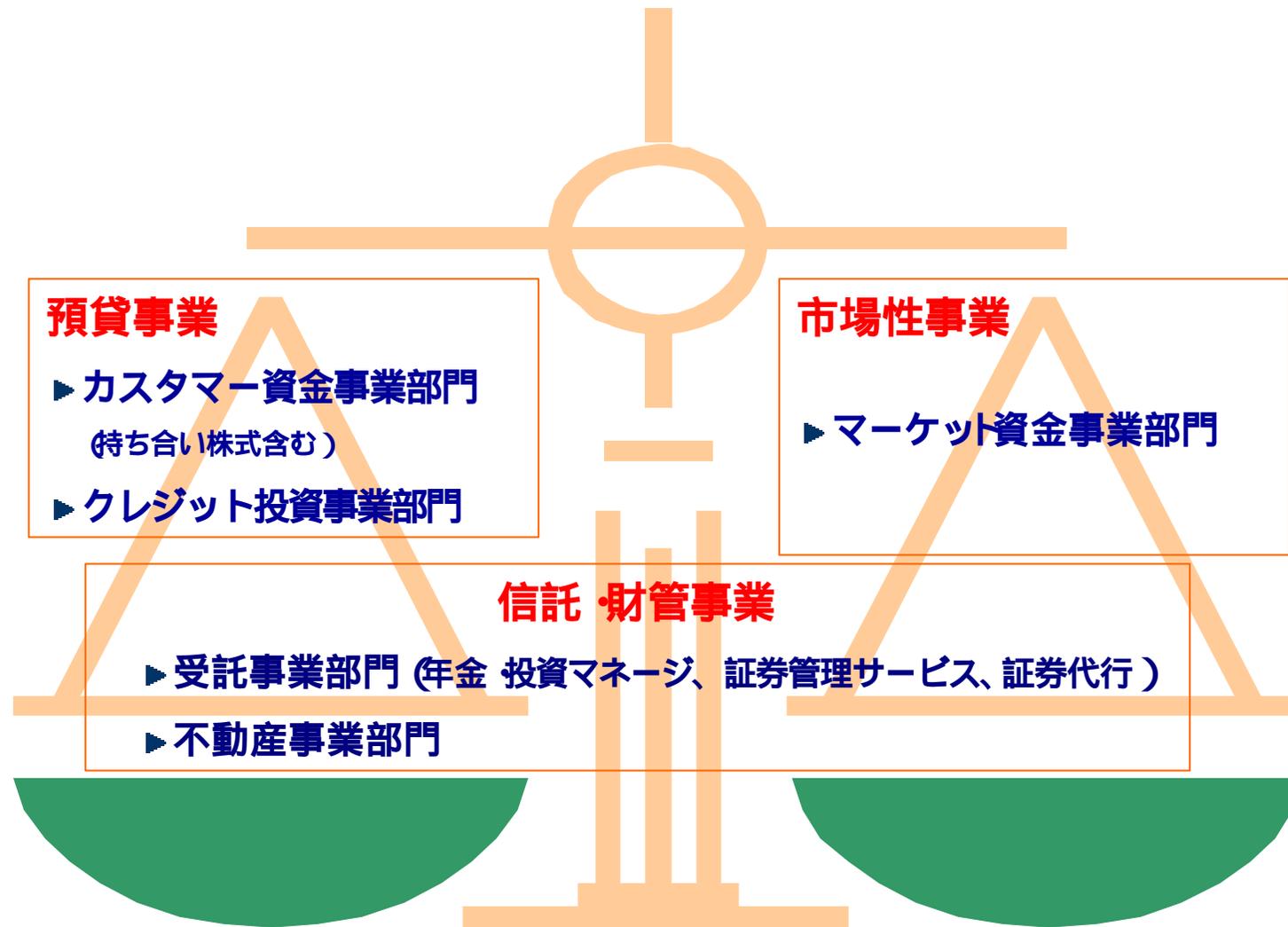
■ ALM戦略のポイント

バランスのとれたビジネスポートフォリオ

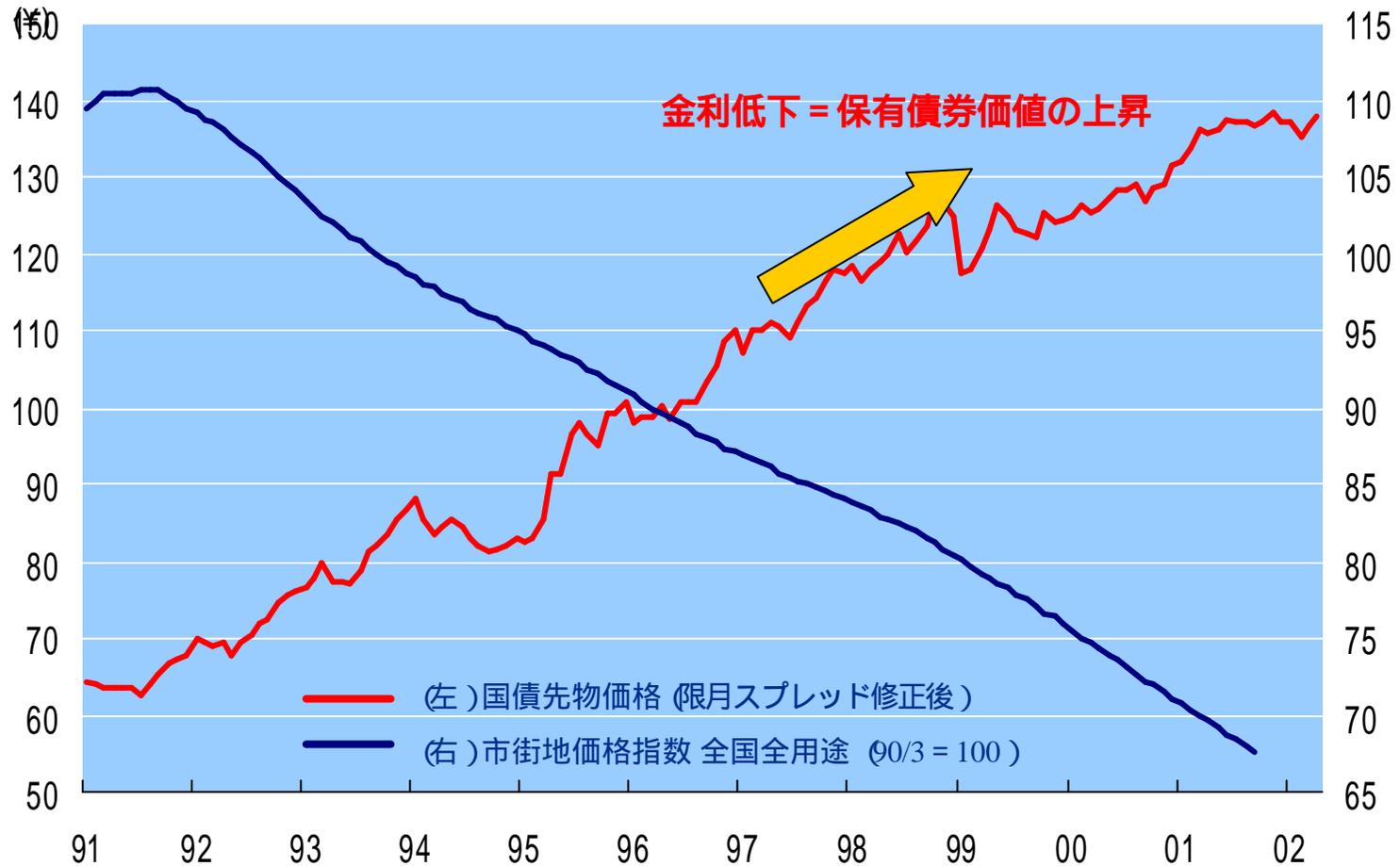
▶ 安定的収益確保を目指す ALM



✦ バランスの取れたビジネスポートフォリオ



貸出金 (不動産担保) と円債価格の逆相関

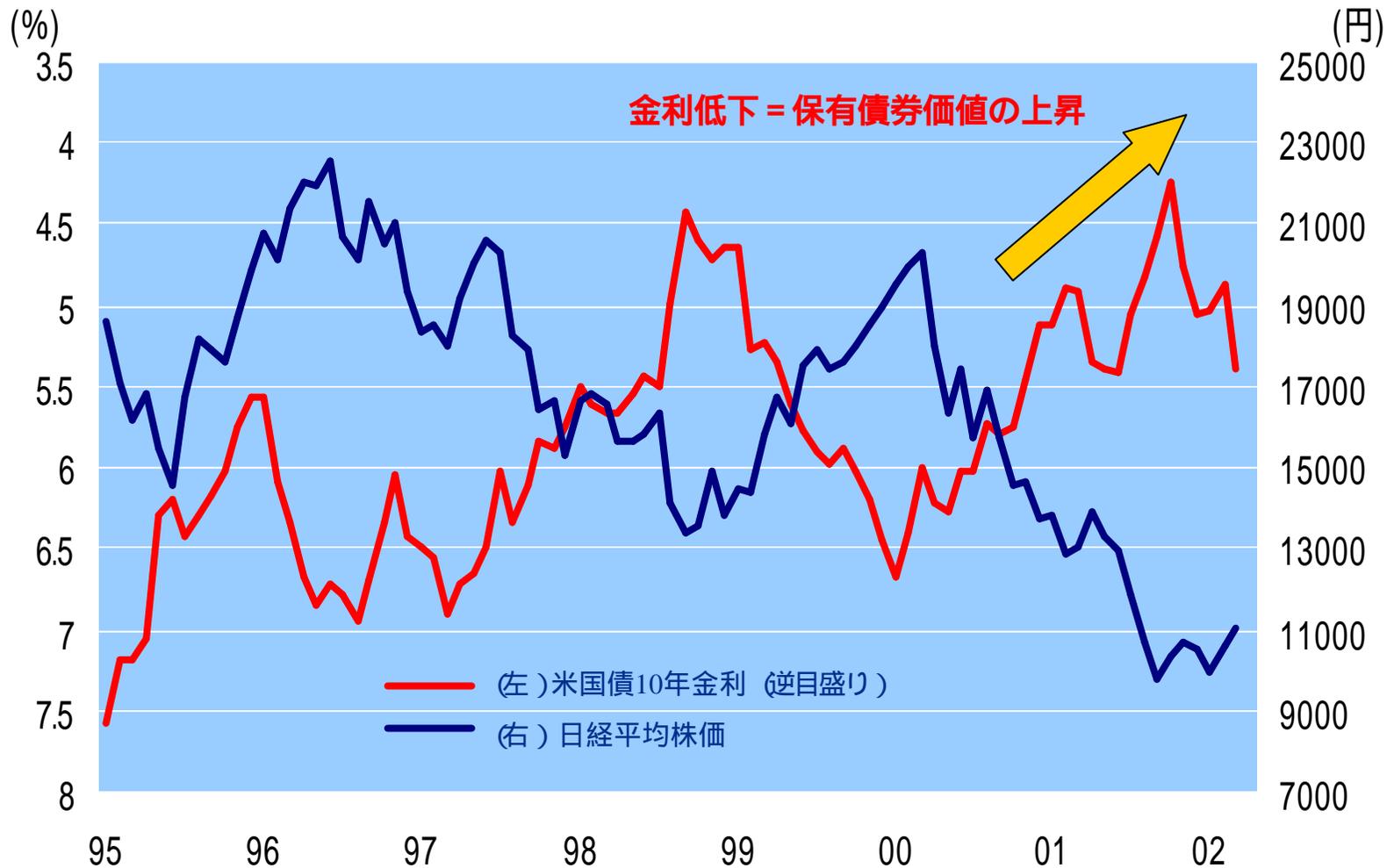


データ : 日本不動産研究所

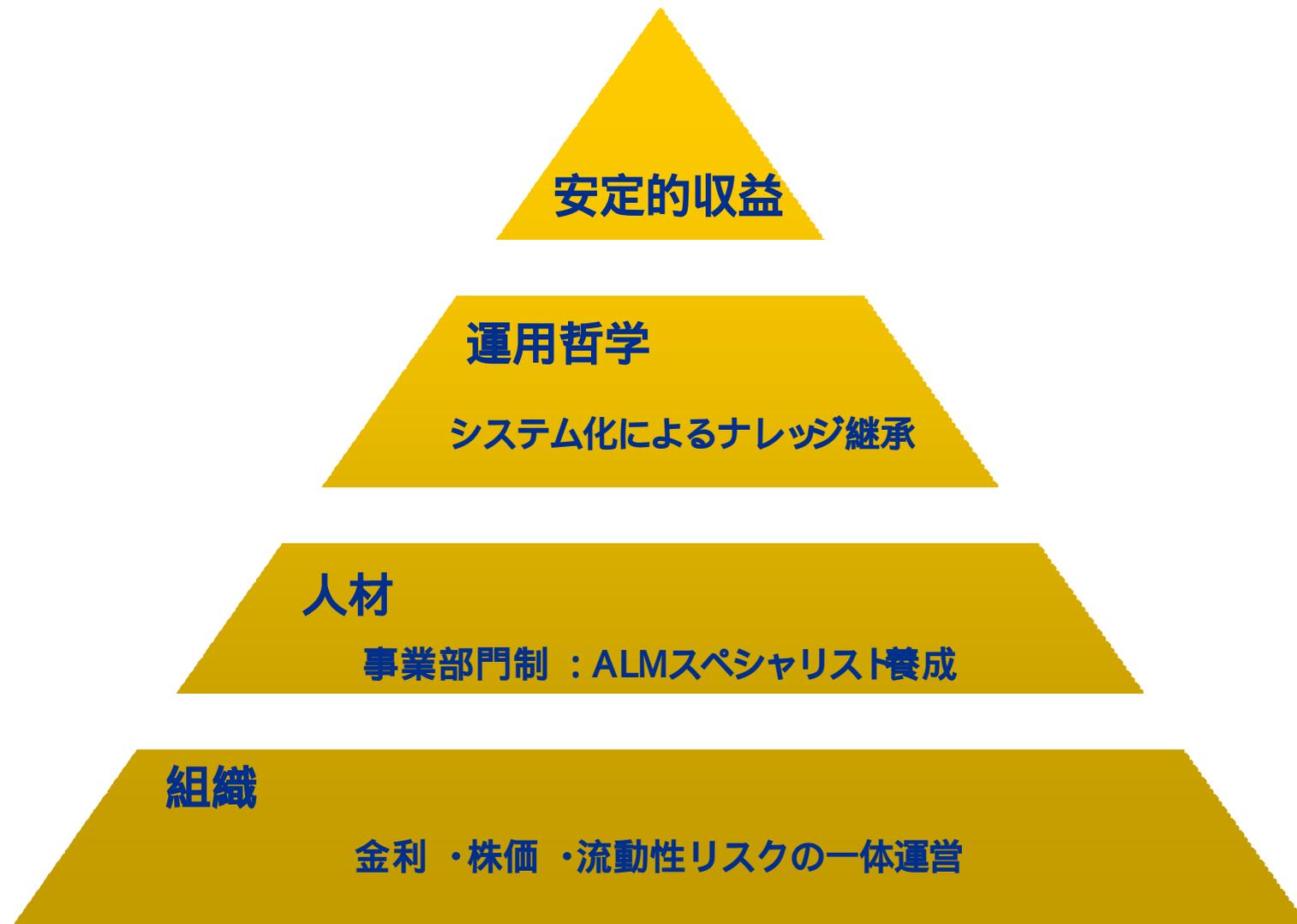


SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

ドル金利と日本株の逆相関



金利リスクマネジメント- 安定的な収益を確保するために



■当社のALM戦略と金利リスクマネジメント

- ▶ バランスの取れたビジネスポートフォリオ
- ▶ 安定的パフォーマンスを上げる組織体制



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや、不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。